

令和7年度

vol.3

看護

しず
おか



銀杏のカーテン / 白糸自然公園(富士宮市)

特集①

看護職として働き始めて

令和7年度 新人保健師・助産師・看護師の抱負

特集②

プラチナナース紹介

特集③

人材確保の取り組み

会員数

22,338名
(令和7年11月1日現在)

●保健師 …… 458名
●看護師 …… 20,518名

●助産師 …… 867名
●准看護師 …… 495名



公益社団法人 静岡県看護協会

静岡県看護協会

検索

<https://www.shizuoka-na.jp/>

[静岡県看護協会]
お気軽にご利用ください



【協議事項】

- ① 令和7年度中間事業報告
- ② 令和7年度予算執行状況
- ③ 静岡県看護協会規程改正
 - 情報公開規程
 - 給与規程

※協議事項①～③は承認された

【報告事項】

- ① 代表理事・業務執行理事の職務執行状況報告
- ② 行政機関・関係団体の役員、委員の就任について
- ③ 令和7年度会員数状況



令和8年度 静岡県看護協会役員 補欠選挙について〈公募〉

副会長及び助産師職能理事より、令和8年6月定時総会終結をもって退任の意思表示がありましたので残任期間の理事2名、公募します。

立候補の方法

役員に立候補しようとする者は、正会員5名以上の推薦を受けて届出なければならない。(細則第19条)

届出の方法

立候補届出用紙に記入の上、下記宛先に郵送してください。
用紙は、事務局(054-202-1750)に請求するか静岡県看護協会ホームページ【お知らせ】からダウンロードしてください。

宛 先

〒422-8067 静岡市駿河区南町14番25号エスパティオ3階
公益社団法人静岡県看護協会 選挙管理委員会宛

締 切 日

令和8年1月15日(木)

令和7年 『秋の叙勲』受章おめでとうございます

瑞宝単光章 岩品 希和子

元浜松医科大学医学部附属病院副看護部長
(現 浜松医科大学医学部附属病院)

瑞宝単光章 中澤 範子

元県立こころの医療センター看護部長
(現 静岡県看護協会 静岡県医療的ケア児等支援センター)

瑞宝単光章 長谷部 玲子

元自衛隊富士病院看護課長
(現 静岡県看護協会 静岡県ナースセンター東部支所)

お詫びと訂正

Vol.2 P3「令和7年度の役員紹介」に、お名前の誤りがありました。
看護師職能理事 「誤」佐々木 奈名代 様 「正」佐々木 菜名代 様
お詫びして訂正いたします。



シリーズ

第2回

為せば成る

産婦人科病棟の喜怒哀楽

昭和56年結婚を機に榛原総合病院に就職しました。産婦人科病棟での勤務では、様々な人生の喜怒哀楽を垣間見ることとなりました。高齢妊婦の出産では、奇形児や先天異常児の出産にも立ち会うことが多く、母親の心理面を考慮しながらの面会や説明に苦慮しました。ある経産婦は第1・2期は順調に進みましたが、産後の出血が止まらず子宮破裂による緊急手術が行われました。輸血が足りず、医師が「俺はO型だ、俺の血をとれ」と言って腕を差し出し、その輸血をしながら子宮摘出手術を行いました。翌日に亡くなられ、病棟全体が暗く打ちひしがれたことを思い出します。その赤ちゃんも40歳を過ぎたでしょうか？

看護学生には「母親が大変苦勞して新生児を生む姿を通して、自分がどんなに親から慈しまれたかを感じ、自分や全ての人間が大切な存在であると感じた時に、看護師として人の命に向き合えることになる」ことを伝えてきました。20年間助産師として従事し、約2,000件超の分娩助産に携わり、助産師外来・母親学級・育児指導と母子保健の向上に努めました。

医療法人徳洲会
榛原総合病院非常勤勤務

西郷 美智子

外科病棟の管理者になって

平成5年勤務異動によりその役割は拡大していきました。上司から「長く健常者の看護をしていたためか、病む人の人間的な奥深い心理面に考えが及ばないことがある」と指摘をいただき、自分の欠点を知りました。人間は一人では成長できず、他者のアドバイスによって成長できると知った時です。他人の辛さがわかるには「自分を知る」ことが大切で、そのことがよき管理者になる道と認識しました。終末期の患者から「私の命は限りがあると思うので、お願いしたいことがある」と告げられました。「家の花壇の手入れをしたいので外泊したい、死後の着物を取りに行きたい」との希望でした。当時は告知が進んでおらず、その覚悟を病室で涙ながら聞きました。希望が叶った数日後に亡くなりましたが、看護する側が現状を曖昧にしていたのでは、よい看護はできないと申し訳なさでいっぱいになりました。

エンゼルメイクへの取り組み

当院では悲嘆のケアとして、従来から行われていた死後の処置にエンゼルメイクを取り入れて、患者家族を巻き込んだグリーフケアができないかと試行錯誤を重ねました。亡くなっても生きている人間として家族とともにメイクを行う過程では、家族が患者の存在価値を認めながら、死を受け入れていく準備が整うことを確信できました。看護のやりがいや、楽しさを感じる取り組みとなりました。

令和7年度vol.4に続く ▶▶▶

看護職として働き始めて

令和7年度新人保健師・助産師・看護師に これからの抱負を語ってもらいました



熱海健康福祉センター
医療健康課
鈴木 ひかり

4月に入庁してから知識不足に悩みながらも、日常の中で学びを深めています。難病患者さんの訪問を通して、傾聴や寄り添う姿勢が信頼につながり、自身の成長を実感することができました。今後も感謝の気持ちを忘れず、日々努力してまいります。



富士市立中央病院
土屋 風花

助産師として働き始め5ヶ月が経過し、母児の命を預かる責任の重さを実感しています。分娩も産褥期も誰一人同じではなく、母子に合わせてケアや指導をしていく中での「ありがとう」という言葉と育児に自信を持って退院していく姿が励みとなっています。この先も笑顔と努力する姿勢を忘れずに精進していきます。



富士市役所
地域保健課
若月 美歩

保健師として働き始めて数ヶ月、未熟ではありますが先輩方に支えられながら業務に励んでいます。地域に密着した切れ目のない支援を行えるのが保健師の魅力だと改めて感じており、住民の方々から頂く感謝の言葉が活力となっています。地域住民の健康増進や疾病予防に貢献できる保健師を目指し、日々精進していきます。



社会福祉法人
聖隷福祉事業団
総合病院 聖隷浜松病院
DO ANHDAI
ドー アンダイ

助産師として働く中で、褥婦さんの授乳ケアを行った結果「すごく良くなりました」と笑顔が見られた際は、やりがいを感じとても嬉しかったです。周産期の勉強は一つのテーマだけでも奥深いため、学んだ知識や技術をケアに活かされるよう、患者さんとのコミュニケーションを大切にしながら学習を続けていきたいと思っています。



藤枝市役所
健康推進課
登澤 優

入職して5ヶ月が経ち、先輩方に支えていただきながら、少しずつできることが増えてきました。健診や教室で「ありがとう」と声をかけていただけことが嬉しく、やりがいにつながっています。これからも一人ひとりとの関わりを大切にし、信頼される保健師を目指して日々努力していきたいです。



一般財団法人芙蓉協会
聖隷沼津病院
梅原 かりん

高度で実践的な知識と技術を求められる中で、毎日多くの学びを得ながら仕事をしています。先輩方に教わりながらも少しずつできることが増えていくことや、患者さんに感謝してもらえた時に喜びを感じています。これからも学ぶ姿勢を忘れず、患者さんから信頼される看護師になれるよう成長していきます。



医療法人社団紫苑会
富士いきいき病院
猪股 奈々花

入職して5ヶ月が経ち、患者様から相談を受けたり、ケアを実施したりすることで感謝の言葉を伝えてもらうことが増え日々の業務に励むことができます。回復期病棟は、ADLが日々拡大していくため、患者様の目標達成に向け自立と安全が守れるように努力していきたいと思います。



JCHO清水さくら病院
石川 ひまり

初めて入院を担当させていただいた患者さんから「あなたに担当してもらえてよかった」と言っていたことを、鮮明に覚えています。一人ひとりの患者さんと向き合うことで、良い関係性を築くことができると実感しました。そのため、今後も患者さんと関わる時間を大切にし、心が安らぐ時間を作れるよう努力していきます。



地方独立行政法人
静岡県立病院機構
静岡県立こども病院
八木 春音

私は、病気のこどもたちを笑顔にしたいという思いから看護師を目指しました。日々こどもたちの笑顔に癒され、エネルギーをもらい看護に向き合うことができます。この先、辛いことは多くあると思いますが、一つひとつ乗り越え、こどもと家族の心に寄り添い、笑顔を増やせる看護師へと成長していきたいと思います。



地方独立行政法人
静岡市立静岡病院
河西 彩愛

看護師として働き始めて5ヶ月がたち、患者さんの笑顔や感謝の言葉にやりがいを感じながら日々業務に励んでいます。自分の未熟さを痛感する毎日ですが、少しずつできることも増えてきました。忙しい中でも患者さんの状態を正しくアセスメントできるよう知識を身につけ、患者さんの心に寄り添える看護師を目指していきます。



JA静岡厚生連
遠州病院
細井 英治

手術室看護師として働き始め、自分自身に不甲斐なさを感じながらも、先輩方に助けられ、学びの多い日々を過ごしています。患者様と関われる時間は短いものの、手術を受けられる患者様が安全であるための看護を提供することの必要性を実感しています。まだまだ未熟で自分のことで精一杯になることが多いですが、患者様を第一に考えた手術室看護が行えるよう努力していきます。



市立湖西病院
毛利 萌花

日々覚えることが多く大変ではありますが、優しく頼りになる先輩方に支えられながら、一つひとつの業務に丁寧に取り組んでいます。患者さんに安心・安全な看護を届けられるよう、これからも努力を重ねていきます。

フラチナナース

「フラチナナース」とは「定年退職前後の就業している看護職員」で、自分のこれまでの経験をふまえ、持っている能力を発揮し、いきいきと輝き続けている看護職員の呼称です。まだまだ、知名度は低い状況です。今回、県内で活躍する4人のフラチナナースをご紹介します。

順天堂大学医学部附属静岡病院 大川 比呂美

今までの仕事 明電エンジニアリング株式会社
社会保険三島病院(現 三島総合病院)

現在の仕事 順天堂大学医学部附属静岡病院 病棟助産師
CLOCMiP(アドバンス助産師)



身内の病気をきっかけに、OLから看護師へ転身し、脳神経外科と産婦人科の混合病棟で命の誕生と回復に向き合いました。ある日、先輩から「あなたは助産師が向いている」と声をかけられ、迷いながらも助産師の道へ進む決意をしました。命の始まりに立ち会う仕事は責任も大きく、時に不安もありましたが、母子に寄り添う日々はかけがえのないものでした。年齢を重ねた今だからこそ、命の尊さを深く感じ、支える力があると信じています。定年退職後も、地域の母親教室や育児相談など、経験を活かせる場は多くあります。若い世代の助産師たちに知識や技術を伝えることも、次の使命だと感じています。定年は終わりではなく、新たな形で看護に関わる始まり。これからも命を支え、護る存在であり続けたいと思います。



富士地域産業保健センター コーディネーター兼保健師 稲葉 やす子

私は看護師として2年間働いた後に、保健学科に進学しました。保健師として静岡県に採用され、県内の保健所で母子保健・精神保健・感染症・介護保険・健康づくりなど多岐にわたる業務に従事しました。県庁人材養成室勤務の時、母校の静岡県立厚生保育専門学校の閉校届を厚生労働省に提出しました。「出身校がなくなるんだ…」と一抹の寂しさを覚えました。

健康づくりがテーマの静岡県総合健康センターで定年退職を迎えました。健康づくりには仲間が重要であり、社会とのつながりがある人ほど健康であると知りました。

現在は先輩に誘われ、富士地域産業保健センターに週2日勤務しています。主な仕事は、50人未満の事業場の健康診断の結果、有所見者について医師に意見を記載してもらうことです。相談日には事業場の担当者と産業医の面談を行い、その際、保健指導を行っています。

また、友人に誘われた「富士宮防災ボランティアの会」では、災害時の備えやAED等、救急法の啓発活動を行っています。

愛犬チョコは、私の健康づくりのサポーターです。人生は「縁」でつながっています。これからも「縁」を大切に、人や社会とつながり、感謝の心を忘れず、笑顔あふれる楽しい毎日を送りたいと思っています。



地方独立行政法人 静岡市立静岡病院 井上 暢子

今までの仕事 静岡市立静岡病院 看護師

現在の仕事 静岡市立静岡病院 がん相談支援センター相談員
がんゲノム医療コーディネーター



幼いころからの憧れであった看護の道に進み、静岡病院に入職して41年になります。ひとつの病院で多くの臨床経験を積み、マネジメントにも携わることができました。

定年を迎える少し前、上司の勧めで、がん相談員研修とがんゲノム医療コーディネーター研修を受講しました。現在、再任用制度により、がん相談支援センターで相談員とコーディネーターの職務についています。

がんの患者さんと向き合うとき、この年齢だからこそできることに気づきます。同世代という近い感覚の中、自らの経験や介護体験は自信となり、患者さんに寄り添うことができます。患者さんやご家族の心や体、社会環境に視点を



当てれば課題を想像することができます。地域や他職種との協働は、地域連携やマネジメントで培った調整力を発揮できます。微力ながら解決の糸口になれた時は、やりがいを感じられる充実した日々です。

私の展望は、患者さんがより快適な療養生活を過ごすことができ、ご家族の負担を減らし、最期に後悔を残さないように支援することです。そのためには、ひたすら耳を傾け、真意に気づき、叶える技術を磨くことに努力し学び続けていきたいと思っています。健康に留意し、働き続け、そしていつの日かプラチナの輝きを放てる看護師になりたいと考えます。

医療法人社団綾和会 掛川東病院 地域包括ケア病棟 藤田 淳子

私は医療事務・看護補助者を経験し、看護師になりました。最初は個人病院の病棟業務に従事し、院長から直接、疾患については学ぶことができました。入院患者さんに合った看護を見つけだしていくために、自分の目と手で触れ、観察する、看護の基本を学ぶことができました。同病院では副部長として、新人教育や病棟業務の改善に努め、働きやすい環境を目指して取り組んできました。現在勤務する掛川東病院には、50代後半で転職しました。

当初は業務を覚えるプレッシャーなどが重なり、想像以上に大変でした。しかし、病棟の皆さんが優しくサポートしてくれ、元気づけて下さったことで、徐々に本来の自分を取り戻すことができました。



指導する立場から指導を受ける立場になり、様々な思いや気持ちを感じることができ、大切な経験ができたと思っています。地域包括ケア病棟では、地域の看護を支える仕事に関わらせて頂き、新しい刺激を受けながら過ごしています。これまで培ったキャリアや経験を活かし、少しずつ業務のサポートに役立てたらと考えています。今後は、ターミナルケアについてさらに深く学んでいきたいです。患者さんが自分らしく最期を迎えられるよう、寄り添う看護の大切さを深く学んでいきたいと考えています。



人材確保の取り組み

保健師確保対策

東伊豆町健康づくり課 主任保健師 佐々木裕子

東伊豆町では令和6年度から「ふるさとワーキングホリデー事業」を実施し、保健師業務の体験や町民との交流を通じて保健師採用につなげることを目的としています。昨年度は延べ20人が参加し、今年度も夏・春の2クールで実施します。

参加者からは「町の人が優しい」「保健師と住民の距離が近い」との感想があり、2年連続で参加する方もいました。現在は学生が中心ですが、ぜひ有資格者の方にも町の魅力を知る機会として活用していただきたいと思います。



看護職確保対策

社会福祉法人聖隷福祉事業団 総合病院聖隷浜松病院 総看護部長 岡村奈緒美

転職社会において、病院が「組織になじませる力」を有していなければ人材の流出になり、看護の知識や技術の伝承も病院の持続性も保てなくなります。そのため当院では、新入職員が組織になじむための取り組みを実施しています。入職前は、リアリティ・ショックを抑制するための施策として「正確な情報提供(現場の煩雑さを説明し体験)」「トラنجション・スロープ(内定者向けの研修開催)」を実施しています。また、入職後は「自分の成長を実感できる研修開催」「職場以外の相談者(担当次長・キャリア支援室など)の関わり」などを行っています。これらの関わりが新入職員の就業継続支援となり、働き続けられる職場づくりとなっています。



健康で働き続けられるための取り組み

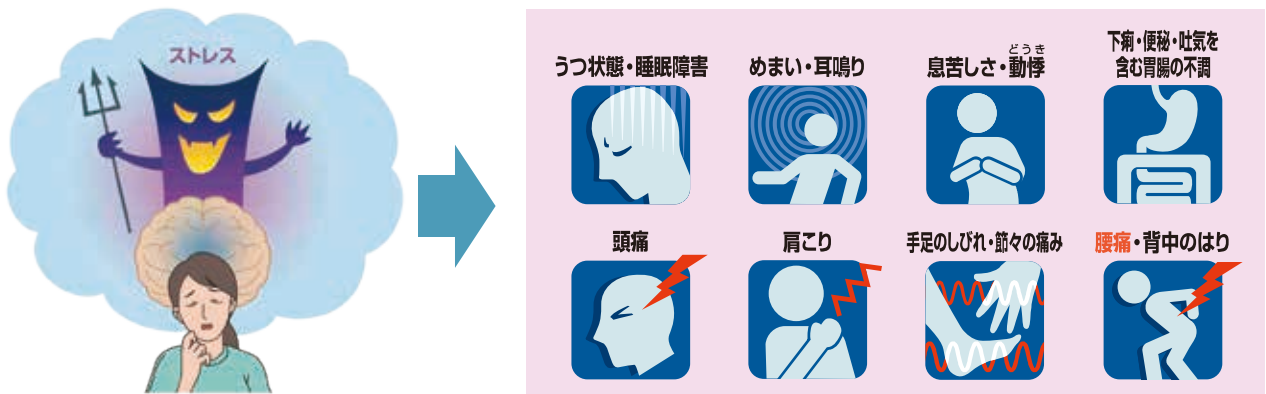
腰痛予防対策 第2弾

腰痛予防対策第2弾です。今回は、脳の機能障害とノーリフティングケアについてご紹介します。昨今、看護職の平均年齢が上がっていますが、新人からプラチナナースまで、腰痛がなく、いきいきと元気な笑顔で看護が提供でき、患者さんに安心してケアを受けていただける職場作りを目指しましょう。

脳の機能障害（ストレスに伴うドーパミンやセロトニンの分泌不足など）

職場や家庭での負担感や悩み、つまり心理・社会的なストレスを対処できず抱えていると、快感や、痛みを抑えることに重要な役割を果たしている、**脳内（中脳辺縁系）のドーパミン**という物質が分泌されなくなります。その結果、**健全な精神を保つために重要な脳内のセロトニン**の分泌が低下し、自律神経のバランスも乱れ、腰痛を含む下図のような症状が、どれでも現れることがあります。

めまいや耳鳴りで耳鼻科にかかっても、胃腸の不調で内視鏡検査をしても、原因がはっきりしないことがあります。これも臓器や器官の障害ではなく、脳支配による機能的な障害と考えれば腑に落ちます。だからストレスを感じた時に肩こりや背中のはり、そして腰痛が強まっても何の不思議ありません。



腰痛以外にも、上の図にある症状がいくつか現れた時には、少し立ち止まって自分の「ストレス」や「負担感」を客観視してみてください。

参考 厚生労働省 今日の腰痛予防対策マニュアル

ノーリフティングって何ですか

ノーリフティングは、単に持ち上げない・抱え上げない介護技術ではなく、福祉・医療の現場から腰痛をなくす取り組みそのものを示す言葉です。

福祉・医療の現場で、身体的に負担のあるケアや作業を見直し、安全に働ける現場をつくる取り組みがノーリフティングです。腰痛予防を实践するためには、リフトなどによる福祉用具ケアも必要ですが、そのような介護技術やテクニックは腰痛をなくす、低減策の一つにすぎません。リスクマネジメントを組織全体で実践することが大切です。

ノーリフティングケアとは、介護する側・される側双方において、安全で安心な「liftingしない(no lifting)」、つまり、抱え上げない・持ち上げない・引きずらない、そして不良姿勢を継続させないケアのことを指します。ノーリフティングケアは、福祉用具を使うことが目的ではありませんが、安全で安心な介護・看護を提供するには、身体の間違った使い方をなくし、対象者の状態に合わせて福祉用具を有効に活用して取り組むことも必要です。



参考 高知県地域福祉部地域福祉政策課・一般社団法人ナチュラルハートフルケアネットワーク「腰痛予防のためのノーリフティング手引書」

「施術サービス」にご協力いただきました



静岡県柔道整復師会長 上杉一寿 氏のご紹介

公益社団法人静岡県看護協会の会員の皆様、初めてのご挨拶となります。

平素は格別なご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

柔道整復師会という名称にあまり馴染みが無いかと存じますが、いわゆる

「ほねつぎ」接骨院・整骨院の職能団体でございます。外傷の施術を通じて

県民の皆様の痛みを取り除き、健康に社会復帰していただくことが我々の使命だと自負しております。一方、看護師の皆様は医療現場や地域における看護を担い、患者さんとご家族の生活を支える存在として常に大きな役割を果たしておられます。ご縁とは不思議なもので私の娘も看護師をしております関係上、皆様の仕事の大変さも身をもって理解させていただいております。

これからの高齢化社会や地域包括ケアの推進やスポーツボランティア等にあたっては、職域を超えた連携と協力が不可欠であり私共柔道整復師もその一端を担っていきたいと考えております。

令和6年11月某会議にて偶然にも隣席となり、松本志保子会長の行動力と会員の健康を想う熱意に圧倒されたことを覚えております。看護協会も少子高齢化の影響下にあり、人手不足による看護師の疲弊が深刻な問題としてあるとお伝えいただき、広義の医療の一端を担う柔道整復師会として施術協力を提案し、令和7年7月1日より療養費の支給基準に則り、安心・安全で効果のある施術の提供及び保険対象外施術におきまして一律3,000円での施術協力をお約束しました。静岡県看護協会と静岡県柔道整復師会の『ご縁』をこれからも大切にさせていただきます。

令和7年7月1日から
看護協会会員証の提示で
施術は一律3,000円

私の座右の銘

今日花が咲くのは、過去のおかげと知る(空海上人の過因の詩)

「花が咲いたのを見て、今年一人で咲いたと思っはいけない。過ぎた日にまかれた種が今日咲いた花の因になっていることを知らない」

公益社団法人 静岡県柔道整復師会 TEL 054-255-4125

♪ 今年度から、保育サービスの提供を始めました(^^♪

▶ 保育サービスの1日を紹介

「小さなお子さんの預け先があれば参加できるのに…」の声にお応えする小さな一歩！

8:45	保育士さん到着	「保育支援グループすわん」のベテラン保育士さん達
9:00		保育会場の会長室が保育士さん達の手で育児室に変身！
9:15	ママと保育室	入室時は少し緊張した面持ち。ママは受付中 保育スペースに座ったけど… 表情は硬いかな。
9:30～	保育スペース	少しずつおもちゃに手を伸ばし始めたお子さんを 保育士さんは温かく見守り。お昼はママと一緒に♡
14:00頃		気づけば室内灯が消えて… お昼寝タイム
16:30	ママと帰宅	お土産は折り紙の製作物。たくさんできたね。 保育士さんに笑顔で「バイバイ」「またね！」



▶ 利用された会員の声

講習会への参加を上司から提案されたが、3歳になるこどもの預け先に困り看護協会へ相談した。当初は託児の対応は無く講習会に参加することは難しいと思っていたが、看護協会での託児が可能になったことで参加を決めた。当日、保育室には子どもの好きな遊びを用意してくださっていて「楽しいね」と言う「うん」と返事、子どもも安心して過ごせているようだった。保育士さんや看護協会のスタッフさんも温かく受け入れてくれホッとした。子どもに「楽しかった？」と聞くと「うん」と返事があり、保育サービスがあるのは心強いです。子どもが小さければ小さいほどありがたいと思います。



令和9年度 日本看護協会代議員及び予備代議員募集

代議員及び予備代議員になって実際に看護協会の事業に参画しよう！

日本看護協会の「総会」は全国の代議員によって構成されています。代議員は「総会」で、重要事項（定款、役員の選出、会費の使途、事業計画など）の決定に議決権を行使します。代議員として総会へ参加の仕方、議案の主旨や解説等、事前に研修会がありますので安心してください。予備代議員は代議員が欠けた場合に備えた代議員です。

代議員の一日

1日目



朝 出発



総会会場



自由に交流

2日目



朝 出発



総会会場



ちょっと観光・ショッピング



帰宅

参加者からのメッセージ

令和7年度通常総会に参加して

島田市立総合医療センター 看護師長 増田 晶大

6月11日～12日に開催された令和7年度日本看護協会通常総会に代議員として参加いたしました。広々とした会場には多数の参加者が集まり、看護分野に対する関心の高さと業界の活気を肌で感じることができました。総会では壇上に掲げられたスローガンが特に印象深く、少子高齢化が急速に進む現代社会において、看護師が担う役割の重要性がますます高まっていることを強く実感いたしました。事業報告の際には、参加者から多岐にわたる質問や建設的な意見が活発に出されておりました。看護管理者として社会全体に与える影響の大きさを改めて認識する機会となり、私にとって有意義な2日間となりました。



応募方法・期間

応募期間 2025年12月1日(月)～2025年12月31日(水)

応募要領 右記の二次元コードまたはURLからお申し込みください。
(施設に所属している方は、施設の看護代表者を通じてお申し込みください)
令和9年度通常総会

開催日 2027年6月3日(木)6月4日(金)

開催場所 東京国際フォーラム(代議員費用は協会が負担します)

応募多数の場合は、推薦委員会で公平公正に選出させていただきますことをご了承ください。

募集用URL <https://forms.office.com/r/R8tNTzMbj>



令和9年度
静岡県看護協会代議員
・予備代議員募集

お問い合わせ: 公益社団法人静岡県看護協会 選挙管理委員会 TEL 054-202-1750

人の一生を支える 看護職

看護職の仕事は傷病者や妊産褥婦の療養上の世話をしたり、診療の補助を行うことですが、病院や診療所だけでなく、訪問看護ステーションや福祉関連施設・企業・行政などの活躍の場は広がり、看護職に対する期待も大きくなっています。そこで、県内の様々な場所で働く看護職を紹介します。

専門行政職の看護師として



富士宮市役所
保健福祉部
高齢介護支援課
佐藤 富美子

私は、親の老いを通して介護の世界に関心を持ち、定年退職を機に、長年勤めた市立病院をあとに、専門行政職の会計年度任用職員になりました。仕事場は病院から市役所が変わり、5年目です。現在、地域包括ケア推進係として、在宅医療介護連携推進事業における相談支援窓口業務等を担当しています。治らない病気や加齢による衰弱でも、親の延命処置を強く望む家族への対応や、身寄りのない人を支援する専門職等からの多岐に渡る相談

内容に圧倒されることがあります。そんな時、常々思うことは、よりよく自分の人生を生きるためには、元気なうちに自分の最後について自分自身で考える機会、ACP(アドバンス・ケア・プランニング)「人生会議」の重要性です。自分の大切な人に自分の思いを伝えておくことは、もしものときに自分の大切な人が困らぬことにも繋がります。市民への、ACPの普及啓発活動が若い人達にも届くよう、私も関わっていきたいと思います。

第2ステージを地域で働く



介護老人保健施設
グリーンヒルズ藤枝
森田 恭子

私は「看護の第2ステージを地域で頑張ってみよう」と複数の介護施設を運営するグリーンヒルズ藤枝に入職し、その管理を担当3年目になります。現在「利用者様に満足して頂けるサービスの提供」を目標に取り組む毎日です。その中で看護職は多職種と連携し活躍しています。老健では、入所者様の健康管理・在宅復帰支援・ターミナルケアなど、通所施設では、地域で暮らす利用者様に寄り添い、健康管理・生活支援など、居宅介護支援事業所では、看護師の視点を

活かしケアマネジメントを提供しています。地域包括支援センターでは、地域に溶け込み地域の皆様からの信頼も厚く地域に根差した活動を展開しています。地域は「そこで暮らす人に寄り添い、支え、いのちを守る」フィールドであると改めて感じています。私は、これからも介護サービスを通して、管理者としてスタッフを応援、素晴らしい仲間とともに実践し、地域に根差した活動を元気に続けていきたいと思っています。

こどもとみらいを築く



浜松市発達医療
総合福祉センター
一般社団法人みらいTALK
伊藤 智恵子

行政の保健師として8年勤務し、その後「浜松市発達医療総合福祉センター」設立時から勤務して30年以上になります。入職当時まだ障がい福祉の現場で働く保健師は珍しく「自分の仕事は自分でつくっていく」という働き方で、やりたいことを比較的自由にやってこれたと思います。しかし、一貫しているのは困っている方への相談業務というところでしょうか。多くの相談を受ける中で、障がい・こども・虐待・貧困など、こどもを取り巻く様々な課題に直面し、業務の範囲内では対応ができない課

題解決のため「一般社団法人みらいTALK」を立ち上げ、思いを同じくする地域の専門職とともに、困窮家庭で暮らすこどもへの無料の学習支援や、食料や生活用品、家電の提供、様々な体験の提供など、大学生も巻き込んだ活動を行うようになりました。これにも予防的な考え方(貧困の連鎖や虐待)や、課題に向かう地域づくりなど、保健師が得意とする考え方や手法が活かされていると思います。みなさまの中でも、こうした活動にご興味がある方がいらしたら是非お声かけください。

第14回 静岡県看護学会 開催のお知らせ

〔テーマ〕 つなぐ・共生社会の実現を目指して・

開催日 令和8年1月10日(土)

会場 静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ11階

当日は会場参加も受付ます。多くの皆様の参加をお待ちしています。

※オンライン参加の受付は終了しました



研 修 報 告

サードレベル研修を受講して 中村 光世

サードレベルを受講し、視野広く、視座高く社会動向を読み取り、組織を俯瞰し、課題を構造的に捉えることで、トップマネージャーとしての視点を養うことができたと感じます。今後は、病院や地域全体の未来を見据えた方向性や最適化を示し、組織を導き意思決定できる管理者となれるよう努めていきます。また、受講生26名とのネットワークを活かし、地域に貢献できる看護管理を実践していきます。



その人らしい人生の実現に向けた意思決定支援 教育委員 鈴木 智子

今回の研修を通じて、ACPや意思決定支援の重要性とその方法について深く学ぶことができました。

意思決定を行うことで患者本人の意向を尊重した医療が提供できることを改めて理解ができました。患者の価値観や希望に寄り添うことが大切であり、そのためには医療従事者としての自分の役割が非常に重要だという認識が深まりました。また、ロールプレイを通じて、実際の現場での対応方法を学ぶことができた研修でした。



令和7年12月申込開始の研修紹介

No	研修名	開催日	申込期間
22	看護に活かす褥瘡予防の基本と誤嚥性肺炎を予防する 口腔ケアの基本 【JNAオンデマンド研修122】	令和8年2/13(金)	12/1～12/10

第56回 日本看護学会学術集会で報告しました

9月12日(金)～9月14日(日)にポートメッセなごやで開催された第56回日本看護学会学術集会で、昨年に続いて【都道府県公募企画静岡県】の枠でセッションを行いました。タイトルは「病院と在宅・地域をつなぐ訪問看護出向事業の成果と評価」としました。

会長 松本志保子

病院から3か月程度、訪問看護ステーションへ出向する「在籍出向型」事業から始めて、訪問看護ステーションからも病院研修へと双方向の事業に広がりました。今回の報告は「労働と看護の質向上のためのデータベース(DiNQL)を用いて客観的な成果を可視化する取り組み」を、杉村きよ美さん(静岡済生会総合病院看護部長)が報告。さらに、出向先の訪問看護師が病棟カンファレンスに定期的に参加する試みを始めて、成果を実感している尾田優美子さん(訪問看護ステーション細江統括所長)と佐々木菜名代さん(浜松医科大学医学部附属病院看護部長)から報告しました。2040年に向けた新たな看護提供体制を創るうえでのヒントがたくさん詰まったセッションになりました。ありがとうございました。



前常務理事 松井順子

7年間の訪問看護出向事業の取り組みと新たな展開について報告させていただきました。7年間で出向元病院が48病院、出向先の訪問看護ステーションが49か所参加してくれています。全国から集まった看護職の皆様に病院と訪問看護ステーション、そして静岡県看護協会がこの事業を通して地域包括ケアシステム推進に貢献していることを報告できたことはとてもうれしく思いました。今回の報告では、病院の組織としての「入退院調整機能」をデータ化し、評価することの必要性和出向者が出向終了後に病院にどのように成果を上げていくことができるかが課題です。協会コーディネーターとして継続フォローの役割の重要性について述べさせていただきました。データ化の分析・評価については、これからの部分が多くありますが、この事業の評価にできるように今後も取り組んでいきたいと思ひます。また、この事業を契機に病院に訪問看護ステーション看護師が「病院の退院支援カンファレンス」に参加する新たな取り組みについてです。この取り組みについては、会場からの関心も高かったです。静岡県の事業は病院から訪問看護ステーションへの出向事業でしたが、学術集会では病院から病院への出向事業の報告などもあり、いろいろな形態での看護人材の確保の取り組みを知ることができました。今後、静岡県でも現在の出向事業の方法だけでなく、柔軟な形態を検討しながら地域包括ケアシステムの推進に貢献していきたいと思ひます。

「令和7年度看看連携を基盤とした地域包括ケア推進支援活動助成」交付団体の活動紹介

- 1 ナースまるネットおまえざき(御前崎市圏域) 地域防災訓練にて市民教育
会場: 新神子区コミュニティセンター 御前崎市白羽 646-4 開催: 令和7年12月7日(日) 9:20～約60分
- 2 しまだ看護つなぎ隊(島田市圏域) ACP(人生会議)普及啓発セミナー
開催: 令和7年11月29日(土)
- 3 南豆のケアをつなぐ会～Good Care～(下田市・南伊豆町圏域) みんなで考える人生会議～講演・座談会～
開催: 令和8年2月8日(日)



「令和7年度災害時における看護の質向上研修事業補助金～救護所等における看護職員の活動に係る研修事業～」交付市町の研修紹介

- 1 吉田町 12/3(水)開催
- 2 東伊豆町 12/21(日)開催
- 3 西伊豆町 令和8年1/25(日)開催



お知らせ



※相談・研修は看護職であれば
どなたでも受けられます。

感染症感染状況等により変更することがありますので、ホームページやお電話等で事前に確認をお願いします。

1 | 移動相談 (予約: 不要)

県下16のハローワーク等に看護職の就業相談員が出向き、就業についてご支援します。お近くのハローワークにお出かけください。

	下田	伊東	三島	沼津	富士 (大黒屋ビル)	御殿場	清水	静岡	焼津 (BiViキャン)	島田	掛川	磐田	浜松	浜北	細江	湖西 (新居地域センター)
12月		23日	23日	17日	9日		15日	10日	12日		8日		10日	5日		23日
1月	27日			21日	13日	27日		14日	9日	20日		20日	14日		27日	
2月		24日	24日	18日	10日		16日	18日	13日		9日		18日	6日		24日
3月				18日	10日	24日		11日	13日	17日		17日	11日		24日	

*移動相談の開催時間は、ホームページでご確認ください。 *一部の会場除き、求人施設のミニ相談会も開催しています。

2 | 研修など

研修名	会場	実施日	対象
新人看護師さん あつまれ！ リフレッシュして元気になろう	静岡県看護協会	1月8日(木)	新人看護職
プラチナナースの活用促進 情報交換会	静岡県看護協会 三島市民文化会館	1月22日(木) 1月23日(金)	看護代表者
再就業研修	静岡県看護協会	2月18日(水)・19日(木)・20日(金)	再就業を考える看護職
再就業者 フォローアップ研修	静岡県看護協会	1月29日(木)	ナースセンターからの紹介で 再就業した看護職
新人看護職員離職防止に 関する講演会	静岡県看護協会 ブラサヴェルデ	2月5日(木) 3月6日(金)	新人に関わる全ての病院に 勤務する看護職員

3 | 看護のお仕事フェア (開催時間は共通13:00～15:30)

お仕事探しをしている
お友達にお知らせください



地域の施設が参加するお仕事フェアを県内3か所で開催します。
再就業を考えている方、働き方を変えたい方、定年退職予定の方
に地域の施設をご案内します。



POINT

予約特典あり 未就学児の託児あり

特設ブース(データプレゼント付き履歴書の書き方講習・
看護技術演習・ナースカフェ・看護補助者のお仕事説明会)

予約がなくても
お気軽に
おこしください
お子様連れも
歓迎します

会 場	日 程
静岡県看護協会	令和7年11月29日(土)
アクティシティ浜松 コンgressセンター	令和7年12月20日(土)
ブラサヴェルデ(沼津)	令和8年 1月17日(土)

悩みは誰かに話しましょう

話した内容が他の人や職場に伝わることはありません。お気軽にご利用ください。

054-202-1780(専用ダイヤル) / 新人専用 090-2183-8734 平日9:00～16:00

(公社) 静岡県看護協会 静岡県ナースセンター

(相談時間 9:00～16:00 本所のみ 火・水・木曜日 9:00～18:00)



本 所: TEL 054-202-1761 FAX 054-202-1762

東部支所: TEL 055-920-2088 FAX 055-928-5037

西部支所: TEL 053-454-4335 FAX 053-401-3510

下田相談所(毎週木曜日): TEL 080-2650-0327

天竜相談所(毎週火曜日): TEL 080-2650-0237

重要
会員の皆さまへ

2026年度(令和8年度) 会員継続手続きについて

日本看護協会から11月 第2週目から順次**次年度会費に関する重要なお知らせ** 圧縮ハガキが届きます。ハガキは、必ず開いて両面をご確認ください。

【表面】納入方法がコンビニ収納・銀行振込の方のみ、払込票/振替票が印字されています。

【裏面】すべての方にご案内が印字されています。

会員専用WEBページ『キャリアナース』から会員情報の**確認・変更**をお願いいたします。

● **退会手続きについて** (日本看護協会と同時退会となります)
継続入会を希望されない場合は、退会届(会員証含)を静岡県看護協会へ郵送してください。(令和8年1月末日必着) 特に会費納入方法が口座振替の方は、**退会の意思表示がないとご登録口座より令和8年2月27日(金)に振替が実行されますのでご注意ください。**

退会届 静岡県看護協会ホームページよりダウンロードできます
退会届郵送先 静岡県看護協会 会員管理担当 宛(退会届右下記載有)

問い合わせ 総務部 054-202-1750



日本看護協会
「**3大疾病保障制度**」
が始まります

- お手頃な掛金!
- グルメ・レジャー等の各種優待割引サービスが使える!

詳しくは
こちら

日本看護協会ホームページ内の「会員向け福利厚生サービス」からもご確認ください。

医療安全情報
2025年度 第2弾

医療安全推進のための取り組み

働き続けられる職場づくり推進委員会

定数配置薬からのアレルギーがある薬剤の投与

アレルギー情報が登録されている薬剤を定数配置薬から準備し、患者に投与した事例が報告されています。

患者はヘパリンナトリウムのアレルギーがあり、アレルギー情報に登録されていたが、看護師は確認していなかった。患者に投与していた輸液が終了した際、看護師は当直医にヘパリンナトリウムでロックしてよいか確認した。当直医はアレルギー情報を確認せず、口頭で指示した。看護師は、定数配置薬からヘパリンナトリウムを取り出し、患者の静脈ラインをロックした。2時間半後、患者に皮疹が出現し、嘔吐した。看護師はカルテを見て、患者にヘパリンナトリウムのアレルギーがあることに気づいた。



- 医師は、薬剤を指示する前にアレルギー情報を確認する。
- 看護師は、定数配置薬から薬剤を準備する際はアレルギー情報を確認する。
- アレルギー情報の確認が漏れないよう、定数配置薬を使用する際のチェックリストを作成し、活用する。

上記は一例です。自施設に合った取り組みを検討してください。

参考 公益財団法人 日本医療機能評価機構 医療安全情報 No.226

クイズに答えると、抽選で10名様にQUOカードが当たる!



問題

腰痛の原因となる
ストレスによって分泌不足となる
脳内物質は何と何ですか

当
選
者

「Vol.2」のクイズの答え: 1年生2名、先輩2名

西島晴香様・チャボさん様・桐生彩花様・
ばふえ様・ハク様・うーたん様・太田ほなみ様・
ちいちゃんの母様・加藤茶子様・ももすけ様

応募方法

メールに①答え②氏名③所属④電話番号⑤
〒⑥住所⑦看護しずおかの感想⑧看護協会へ
のご意見をお書きのうえ、下記宛にお送り下さ
い。正解者の中から、抽選で10名の方にQUO
カード(1000円分)を差し上げます。当選者は
「Vol.4」に掲載します。(ペンネーム可)

■メールの宛先
kango@shizuoka-na.jp
または二次元コードから

応募締切日 12月31日(水)



読者の広場

あなたの推し活



ジュビロ磐田
熱烈応援エリアで
ストレス発散

ペンネーム: 貴族

保健師あるある

採血の場面で
『えっ!看護師さんだったの?』
と言われることがある。

ペンネーム: やっちゃん